

加古川の氾濫を想定し、地元青年会が中心となり、ソフト対策を実施 ～作成したマイ防災マップを持参し、“まちあるき”を行いました～

— 姫路河川国道事務所 —

加古川市平荘町里地区では加古川本川と支川西川に囲まれた浸水リスクの高い地区であることから、全国各地で頻発する異常気象による災害を踏まえ、**危機意識を持った地元青年会が中心となり、兵庫県、加古川市とともに、住民自らソフト対策について取り組んでいます。**

先月、里地区を対象としたマイ防災マップを作成したことをうけて、今回、マイ防災マップを持参し、“まちあるき”を実施しました。今回の“まちあるき”のなかで気づいたことなどを議論し、マイ防災マップに反映させていきます。

概要

対象河川：加古川水系加古川

位置図



- 日時：平成30年3月21日（水・祝）13:00～15:30
- 場所：里公会堂
- 参加機関：兵庫県 東播磨県民局 加古川土木事務所、
姫路河川国道事務所 調査課、
加古川市平荘町里（山条、上部、本村）地区住民 約50名
- 主催：加古川市平荘町里地区青年会



子どもと一緒に“まちあるき”の様子



出水時に気をつけることについて説明する様子



里地区青年会による“まちあるき”の趣旨説明の様子



“まちあるき”で気づいたことについて議論する様子

マイ防災マップ作成の住民感想

- ・ “まちあるき”を実施したことで、避難経路や経路の安全性について確認することが出来た。
- ・ 他の地区の危険な箇所を知ることが出来ました。
- ・ 夜間の避難に備えて、避難経路の安全対策が必要と思った。
- ・ 早期避難が重要だと思いました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947
姫路市北条1-250
TEL 079-282-8211

